

新刊 ぴっくあっぷ



「人間標本」湊かなえ 著 KADOKAWA/蝶の目に映る世界を欲した私は、ある日天啓を受ける。あの美しい少年たちは蝶なのだ。5体目の標本は完成したが、再び飢餓感が膨れ上がる。幼い時からその成長を目に焼き付けてきた息子の姿もまた、蝶として私の目に映り…。*Fミ



「ランチの時間」益田ミリ 著 講談社/明日のランチはなに食べよう？寒い日に食べたいハワイアンバーガー、現地に思いを馳せるメキシカンタコスなど、おいしい食べ物がいっぱい、食欲そそるコミックエッセイ。*726マ



「話し方が上手くなる！声まで良くなる！1日1分朗読 これぞ日本語最高峰！何度でも読みたい名文・名作編」魚住りえ 著 東洋経済新報社/いい声になる、滑舌もよくなる、教養も身につく、脳トレにもなる！「坊っちゃん」「雪国」といった名文を使って、1日1分で驚くほど朗読と話し方が上手くなる朗読法を紹介。お手本が聴けるQRコード付き。*809ウ

著者は、佐久総合病院 佐久医療センターの小児科医師。



「赤ちゃん育児なんでもQ&A 1万人のママ・パパが知りたかった！」坂本昌彦 著 赤ちゃんママ社/けいれんが起きたらどう対処したらいい？どれくらい吐いたら病院に行くべき？『赤ちゃん！』の連載に寄せられた赤ちゃん育児の悩みや気がかりに、小児科医がエビデンスを示しながら、正確にわかりやすく解説します。*598サ



「私たちの世代は」瀬尾まいこ 著 文藝春秋/小学3年生になる頃に今までにない感染症が流行し、不自由を余儀なくされた2人の少女、冴と心晴。冴は中学でイジメに遭い、心晴は引きこもりになってしまう。それでも周囲の人々の助けもあり、やがて就職の季節を迎えて…。*Fセ



「文庫旅館で待つ本は」名取佐和子 著 筑摩書房/戦前から続く海辺の老舗旅館・風屋の名物は、様々な古書を収めた文庫=図書コレクション。少しばかり「鼻が利きすぎ」な若女将がすすめる「あなたと同じにおい」の一冊が、訪れる人の人生を揺らし…。記憶と未来を繋ぐ物語。*Fナ



「伝わる言葉。失敗から学んだ言葉たち」須江航 著 集英社/「伝わる言葉」を手にした裏には多くの挫折と失敗、敗戦があった。仙台育英学園高等学校硬式野球部監督が、あらゆる場で求められる「伝わる対話力」を自身の過去、経験から語りつくす。*783ス



「すぐできる自力整体」矢上真理恵 著/自力整体なら、自分で痛みやコリを解消できる！東洋医学をベースに痛みやコリを癒やすメカニズムを解説。気になる不調をすぐ解決する悩み別「自力整体」、しっかりほぐす4つのコースを紹介する。動画のQRコード付き。*492ヤ



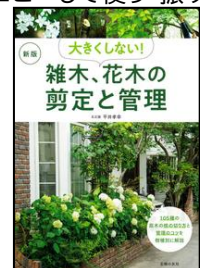
「月と日の后」沖方丁 著 PHP研究所/わずか12歳で一条天皇の後となった、藤原道長の娘・彰子。父や夫に照らされる“月”でしかなかった彰子は、紫式部にも支えられ、やがて「国母」として自ら光を放ち出す。*Fウ



「話す力 心をつかむ44のヒント」阿川佐和子 著 文藝春秋/初対面の時の会話から、認知症の親の介護や家庭円満の秘訣、会議や会食まで。インタビューを30年以上続けているアガワが、日本人だからその会話の妙や楽しみ方を、エピソードとともに伝授する。アガワ流「話す極意」。*361ア



「医師のぼくが50年かけてたどりついた鎌田式長生き食事術」鎌田実 著 アスコム/70歳、80歳、90歳を元気に生きるためのがんばらない食事術とは。簡単に毎日続けられる食事のひと工夫、絶対に食べてほしい食材、レシピのいらぬ調理法などを紹介。チェックリスト、コピーして使う「振り返り表」付き。*498カ



「大きくしない！雑木、花木の剪定と管理」105種の庭木の枝の切り方と管理のコツを樹種別に解説」平井孝幸 著 主婦の友社/人気の雑木・花木105種の剪定と管理のコツがよくわかる本。きれいな樹形を保ち、大きくしないためにはどこを切るかなどを、わかりやすいイラストで解説する。*627ヒ

としよかんだより

【下條村立図書館 168号 2024年1月15日発行】

世界のニュースから、耳寄り情報😊絵本を読み聞かせることからスタートする「楽しみとしての読書」は、①親子の関係を育み②子どもの言語習得に役立ち③学びの意欲も楽しみとなり④読解力、高度な言語能力が育ち④読み聞かせの時の幸福感は、思春期のストレスを低減させる(ケンブリッジ大学プレスより)。例えば貧富の差などで学習環境に差が出る可能性も、幼児期の楽しい読み聞かせの時間で、ある程度軽減できるそうです。

としよかん大好き家族 PART133 熊谷さんご一家 吉岡

R4年度.地区
別貸出冊数が
第1位でした！



ふたりのお気に入り絵本『おおさむこさむ(こぎつねきっこ)』と『おおかみのおいしゃさん』

ふたごの元気な女の子と一緒に、「どっこいしょ」と袋いっばいの本をもって返却カウンターに置く熊谷みづきさん。小さめの声で、子どもとお話をしながら絵本を探し、それぞれが借りたい本を選びます。

お母さんのみづきさんが図書館に来るようになったのは、中学生のころ。当時は、学校帰りに大勢の中学生が図書館へやってきました。おしゃべりしたり、勉強したり、本を読んだり…。みづきさんもお友だちと一緒に来ては、カウンターで雑談する常連さんでした。そして当時から、本が大好きでした。

春佳(はるか)さんと詩織(しおり)さんは、保育園ではぞう組(年中組・4歳)でいっしょのクラス。担任の先生は、いったいどうやって見分けるの?と思うほどそっくりです。お母さんに聞くと、「初めはおとなしくしてるのが春佳で、初めから人なつっこいのが詩織」と、教えてくれました。

「とにかく本が好き」という熊谷さんご一家。年の離れたお姉さんの日和子(ひよこ)さんも、いっしょに来館するときは、妹たちといっしょに絵本を選びます。家では、たくさん絵本を読んであげる優しいお姉さん…根気よくつきあいます。

この日、保育園の担任の先生方が、ちょうど絵本を選びにやってきました。声を聞きつけたふたりは、「先生！先生！」と大よろこびで、抱きついたり背中へのぼったり。以前、保育園で読んでもらった絵本『やまこえ のこえ かわこえて』(こいでやすこ作/福音館書店)がとってもおもしろくて、この「きつねのきつこのおはなし」シリーズが、今いちばんのお気に入りとなっています。そして「こわい本が好き」なふたりは、せなけいこさんの「おばけ絵本」が大好き。これまでに、本当にたくさん読んだそうです。

みづきさんは「ふたごが生まれてからの子育てで、二人同時にあやせるアイテムが絵本だったんです。スマホやパソコン、テレビは見せたくなくて、図書館にすれば、こんなに大きな本棚があって、読みたい本がいっぱいでお宝ばかり。それに子育ての先輩や、いろんな人が声をかけてくれる。ふたりとも図書館に行くのが楽しみで、あとは公園で外遊びかな😊昔の子育てみたいな感じですね」と話してくれました。

【もくじ】

- 1p: としよかん大好き家族
- 2p: 小正月飾り/にこにこ絵本
- 3p: 貸出ベスト/ 絵本給食
- 4p: 新刊ぴっくあつぷ

今年も立派な小正月飾りが飾られました

“金魚きん”と“冬の飾りつけ”もお出迎え

まゆ玉やのし餅、団子、キンカンを皆で飾りつけます。



まんまの土屋千恵さんによる、季節ごとのかざりつけ。いつも素敵です☆



水泡眼(すいぼうがん)という種類の金魚さんたち。

セカンドブック「にこにこ絵本」を今年も年中さんにプレゼントします



1位:『三びきのやぎのからがらどん』



2位:『ぐりとぐら』



3位:『おまたせクッキー』

今年の「にこにこ絵本」で人気だったのは、上の3冊です(^^)

図書館では、7~8カ月の赤ちゃんとお母さんにブックスタート絵本2冊を、年中さん(3~4歳児)にセカンドブック(にこにこ絵本)を1冊プレゼントしています。

「絵本は、大人が子どもに読んであげる絵本です」(松居直)と言われます。お家で大人が子どもに読んであげたら、子どもはほんとうに幸せ。絵本自体を受けとるのはもちろんのこと、読んでくれる大人の愛情も、一心に受けとっています。

ほんの少しの時間でも、どうぞ絵本を読んであげてください。

左記3冊の他に、今年の「にこにこ絵本」をご紹介します。全部で12冊の中から、1冊を選び申し込んでもらい、保育所のおはなし会でプレゼントしています。

(*^-*)

- 『はらぺこあおむし』
- 『しょうぼうじどうしゃじぶた』
- 『くまのコールテンくん』
- 『11びきのねこ』
- 『どろんこハリー』
- 『すてきな三にんぐみ』
- 『ぞうくんのさんぽ』
- 『てぶくろ』
- 『だるまちゃん と てんぐちゃん』



2023

貸出本ベスト5

一般書

- 1位 『#真相をお話しします』
結城真一郎/著 新潮社
- 2位 『汝、星のごとく』
凧良ゆう/著 講談社
- 3位 『月の立つ林で』
青山美智子/著 ポプラ社
- 4位 『宙ごはん』
町田その子/著 小学館
- 5位 『ハヤブサ消防団』
池井戸潤/著 集英社

YA(13~20代)書

- 1位 『とんがり帽子のアトリエ』1巻
白浜 鷗/著 講談社
- 2位 『宇宙兄弟』22巻
小山宙哉/著 講談社
- 3位 『ヤマノススメ』4巻
しろ/著 アースターエンターテインメント
- 4位 『しずくちゃん』31巻
ぎぼりつこ/作・絵 岩崎書店
- 5位 『ちいかわ』3巻
ナガノ/著 講談社

児童書

- 1位 『ととけっこう よがあげた』
ましま せつこ/え こぐま社
- 2位 『きゅっ きゅっ きゅっ』
林 明子/さく 福音館書店
- 3位 『しろくまちゃんのほっとけーき』
わかやま けん/え こぐま社
- 4位 『おつきさま こんばんは』
林 明子/さく 福音館書店
- 5位 『くだもの』
平山 和子/さく 福音館書店

保育園に、絵本給食が登場しています(#^_^#)

今年度、下條保育所に絵本給食がたびたび登場し、子どもたちを喜ばせています。

栄養士の先生方が、何日か前からポスターや絵本、人形などを給食室の前の廊下に展示します。保育園の先生方は、「その絵本」を子どもたちに読みます。それを見てきた子どもたちはみんなで盛り上がり、当日を楽しみに待ちます(当日は料理の見本も😊)。

子どもたちは、自分から絵本を手にとって見たり、家族にお話ししたり、図書館で絵本を借りたり👍今までよりも楽しみが増えて、給食もおやつも絵本も、大好きになり、一生忘れない思い出になることでしょう(*^_^*)

おいしいお料理を作ってくれる給食先生方にも、感謝&感謝です♥

8月7日(月)のおやつは、第1弾『ぐりとぐら』のかすてら。「あんな大きいカステラだったらどうしよう!」と心配する子どももいたそうです(^.^)



10月18日(水)の給食は、第2弾『おばけのてんぷら』は、ちくわ、さつまいものてんぷら。



図書館に「おいしい絵本」コーナーあり(給食だよりも展示中😊)、大人気です!ご利用ください。

12月12日(火)の給食は、第3弾『ワタナベさん』『めん たべよう』の、スパゲッティナポリタン。